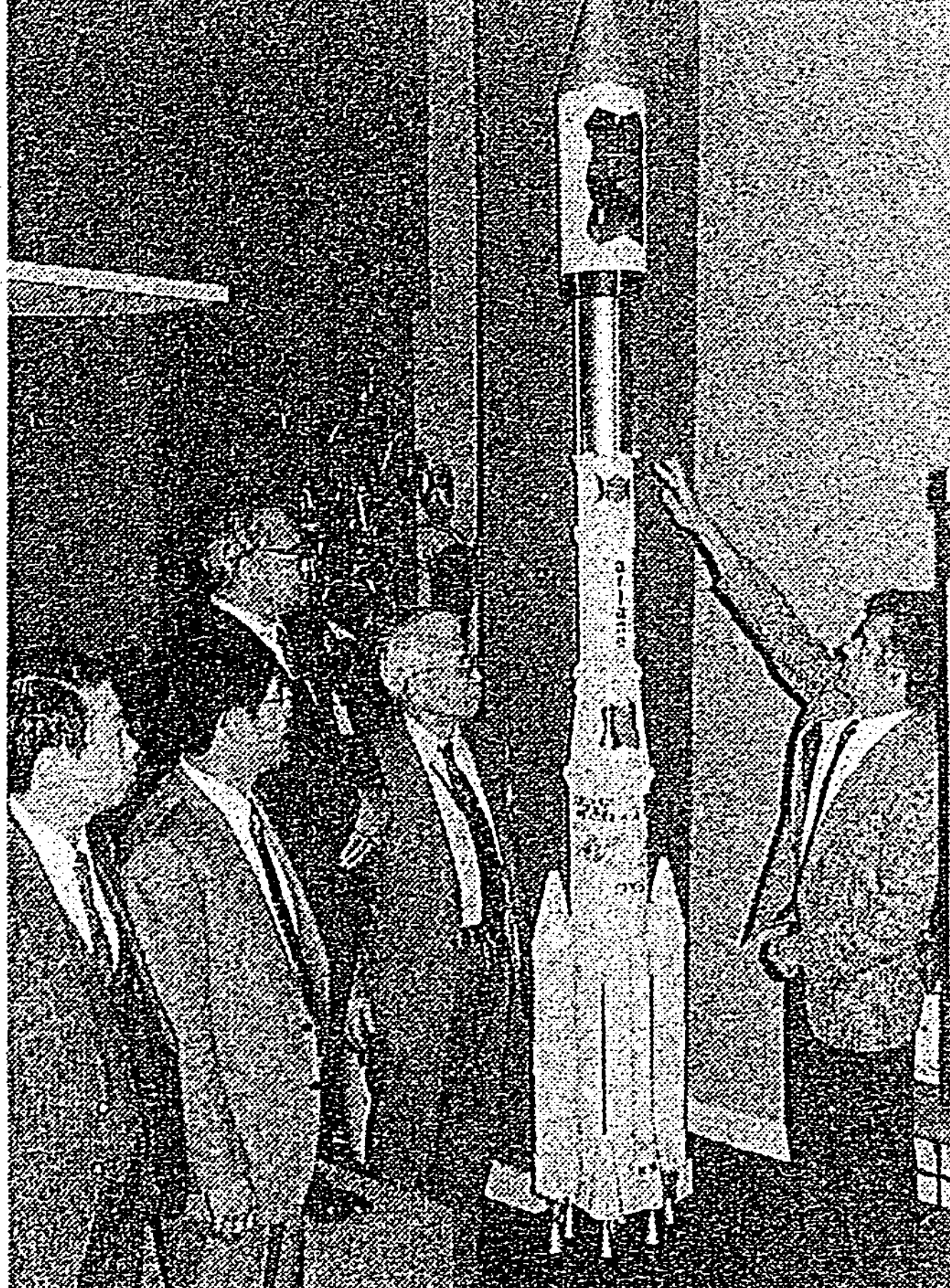


# 十勝毎日新聞

発行所  
十勝毎日新聞社  
〒080 帯広市東1条南8丁目  
電話-編集②2121、広告  
②2323、総務-販売②2222  
©十勝毎日新聞社 1987

## 欧州の宇宙開発

<3>



ラルシェ氏からアリアン4型の説明を受ける視察団

米国のソ連が、ヨーロッパが国家の威信をかけての宇宙開発競争を繰り広げている。一方、新たな国際ビジネスの主戦場となりつつある。パリから南東約四十キロのニュータウ、エブリ市に本社を置く「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

### アリアン社

## 商業衛星を打ち上げ

### 設立5年目で採算ベースに

ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

興味を示したがメーカー側との関連、アリアンスペース自体は、市場開拓はすもとのロケット製造は一切行っていない。これを株主になつていくメーカーに、優先的に発行する仕組みだ。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。

「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

設立5年目で採算ベースに。ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。

「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

設立5年目で採算ベースに。ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。

「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

設立5年目で採算ベースに。ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。

「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

設立5年目で採算ベースに。ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。

### 年間キャンペーン「目指せ宇宙基地」第6部

「アリアンスペース」は、その最前線を行く商業衛星打ち上げ会社。欧州の主力打ち上げ機、アリアンロケットのマネーケイティング活動で、世界シェアの約五〇%を占めるトップ企業だ。

設立5年目で採算ベースに。ESAの総重量四七〇、補助ブースターと衛星フェアリングの組み合わせで、一九四・二トまで打ち上げ能力。選移軌道、六タイプに分割。多様な衛星打ち上げに対応出来るの特長としている。

元手がかる開発作業は、ESAが先行投資でやってくれた。我々としては、作品として確立したアリアンロケットをいかに安く作り、安く市場に送り出すかを考えればよい。黒字転換はそれほど難しくはなかった。

副団長の堀川芳郎開発調整部長は、今後、十年間はアリアン4型で十分対応が可能。九三年以降は、三年間、アリアン4型で十分対応が可能。